

所沢市立教育センター「所報」



授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう

所沢市の教育の理念
みんなが持っている三つの“宝”を
掘り起こして大きく育てます
心身のたくましさ
未来を拓く知恵
ふるさと所沢を愛する心

研修員研修・2年次教員研修・研究員研究がスタート！

5月は、年間通して研修・研究を進める教育センターの事業がそれぞれスタートを切りました。

23日(火)に開講式を行った**研修員研修**は、初任から2校目の教員を対象として、これからの所沢の教育を支える専門性の高い教科等指導力をもつ人材の育成を目指しています。各自がテーマを定め、指導主事の学校訪問指導を受けながら研修を進めます。合同研修の場として「キャリア教育研修会」を開催し、法政大学教授 児美川孝一郎先生から御講演いただきました。学校におけるキャリア教育の在り方や、実際の指導についてわかりやすく御指導いただきました。研修員は、平成30年1月25日(木)に実践報告会を行い、研修の成果を発表し合います。



17日(水)に開講式を行った**2年次教員研修**は、初任者研修を終えた2年目の教員が対象であり、児童生徒一人一人を大切に学級経営力向上を目指しています。こちらも指導主事の訪問指導を受けながら研修を進めます。平成30年1月17日(水)の開講式では、互いの実践についてグループで協議し、学び合います。

研修員研修、2年次教員研修は、どちらも教員としてのライフステージに合わせて研修するものです。

研究員制度は教育センターが各教科等や教育相談、学校事務についての研究を委嘱し、それぞれの研究推進を支援するものです。各教科等の研究については、リーダーを中心に研究を進める**授業実践研究部**と、大学教授等から指導を受けながら先進的な研究を進める**専門研究部**があります。5月24日(水)に委嘱状交付式と第1回合同研修会を行いました。授業実践研究の共通テーマの具現化をねらい、「主体的・対話的で深い学びのための研修会」として、十文字学園女子大学教授富山哲也先生から御講演いただきました。



3月に告示された新学習指導要領の改訂の主旨、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の視点、先進校の具体的な取組等とても丁寧に御指導いただきました。

【研修会の感想録より】

【研修員研修開講式及び キャリア教育研修会】

- ・授業力向上のための目標ができました。子供たちのために頑張ろうと思います。
- ・講演会は大変わかりやすいお話で、キャリア教育を学校全体で取り組みたいと思いました。

【2年次教員研修開講式】

- ・開講式に参加して、気持ちを引き締めて日々の学級経営にあたらうと強く感じました。
- ・研修を通して、自己の成長のために頑張りたいと思います。
- ・学んだことにどんどんチャレンジしていきたいと思います。

【研究員委嘱状交付式及び 第1回合同研修会】

- ・指導力のある教員になりたいので、研究を頑張ります。
- ・富山先生の御講演を聞き、子供たちにどんな力をつけさせたいかという根本的に大切なことを改めて学びました。

5月の研修会から ～教務主任研修会～

5月26日(金)小学校の教務主任を対象に行いました。次期学習指導要領実施に向けての情報提供をした後、校内研修や教育計画について協議しました。

最後は第三者行為災害を中心としたけが等の対応について、保健給食課 澤村文香 主査より講義をいただきました。



【研修会の感想録より】

- ・他校の取組を知り、大変勉強になりました。
- ・けが対応についての講義は初めてでしたが、今後もこのような内容を含めてほしいです。

研修会のお知らせ

◎の研修会は、各学校1名以上の参加をお願いします。☆の研修会は、対象者は全員参加です。

研修会名	内 容	日 時	会 場
◎不登校予防研修会②	不登校の予防的対応としての、組織作りやチーム支援、教育相談、学級経営の在り方等の講義や演習 指導者 東京学芸大学 教授 小林正幸	6月28日(水) 15:00	教育センター

外国語教育の充実に向けた研修会	小中連携を踏まえたこれからの英語教育についての実践的な研修 指導者 文部科学省初等中等教育局 視学官 平木 裕	6月29日(木) 13:45	上山口中学校
5年経験者研修社会貢献活動体験研修説明会	社会貢献活動体験研修についての準備や、5年目を迎える教員としての心構えについての研修	6月30日(金) 15:30	教育センター
◎人権教育研修会	人権問題に係る認識を深めるとともに、学校教育の中での人権教育の進め方について学ぶ研修 指導者 県教育局生涯学習文化財課 社会教育主事 伊藤公雄	7月6日(木) 15:00	教育センター
事務職員のためのマネジメント研修会	昨年度の学校事務研究員の研究概要発表とケースメソッド手法を用いたマネジメント研修 指導者 足利市立北郷小学校 事務長 岡崎信二	7月11日(火) 14:00	教育センター
生徒指導・教育相談中級研修会	積極的な生徒指導、教育相談の校内推進者を目指し、理論と実践を学ぶ研修 指導者 南小 教諭 金子玲奈 美原小 教諭 彦島康美 山口小 教諭 鈴木進也・教諭 尼寺イズミ 林小 教諭 木戸由美 狭山ヶ丘中 教諭 濱中紀寿	7月24日(月) 7月25日(火) 7月28日(金) 9:00	教育センター
一人一人を大切に 支援を学ぶ研修会 ※校内研修としての参加も可能です。電話で御連絡下さい。	通常学級における気になる児童生徒への支援について理解を深める研修 指導者 東京学芸大学 教授 藤野 博	7月25日(火) 15:00	教育センター
★接遇研修会	人間関係を円滑にするための方法や、教師としての接遇について学ぶ研修 ★初任者は必ず参加。初任者以外の方も参加できます。 指導者 コーディナル代表取締役 プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー® 坪田まり子	8月1日(火) 15:00	教育センター
★主体的・対話的で深い学びのための研修会②	新学習指導要領で重視されている主体的・対話的で深い学びの視点をあてた授業改善について学ぶ研修 ★授業実践研究員対象。リーダー研究員は必ず参加。研究員以外の方も参加できます。 指導者 十文字学園女子大学 教授 富山哲也	8月1日(火) 15:30	教育センター
教育相談校内研修支援 ※電話申込締切 7月5日まで 研修案内では、8月22日～24日までとされていますが、 <u>25日(金)まで行います。</u>	事例検討やQ-U活用等、内容や時間は7月に各校担当者と打ち合わせ、決定	8月22日(火) 8月23日(水) 8月24日(木) 8月25日(金) 全日(23日のみ半日)	各小中学校
学級活動スキルアップ研修会 ※校内研修としての参加も可能です。電話で御連絡下さい。	小中学校における特別活動、特に学級活動(1)の特質と意義、望ましい集団活動を育成する指導の在り方について学ぶ研修 指導者 国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官 安倍恭子	8月28日(月) 14:30	教育センター

教育相談室より



不登校状況の改善に向けて～昨年度の取組から明らかになったこと～

教育相談室長 中村 啓

日頃より、当相談室の事業に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年度、不登校対策に関わって、相談や適応支援、調査や研究、学校訪問を行い、明らかになったことをお示いたします。

1 不登校状況の改善は、「子どもや保護者と、いかに信頼関係を築くか」がポイントである

当相談室の昨年度の不登校ケース205件のうち75%が当初の状況より改善しました。中には、卒業までに登校できないと思われた子どもが通常登校できるようになったケースもありました。その子どもが来室すると、「顔が見られてうれしい。」等『温かな言葉』を投げかけ、面接相談では、「つらいよね。」等、本人の気持ちに『寄り添う』ことを心掛けました。他の例では、経済的な厳しさのため、保護者の養育が行き届かず、子どもがひきこもってしまったケースもありました。スクールソーシャルワーカー(SSW)は、保護者の気持ちに『寄り添い』ながら、「一緒に頑張りましょう。」と『粘り強く』家庭訪問しました。改善を諦めていた保護者でしたが、SSWの『熱意』に押され、我が子を教育相談室に連れてきました。2例に共通するのは、子どもや保護者が『**受容されている(今の自分をわかってくれる)**』と実感させることができたことです。不登校改善に向けた理論や技法は様々ありますが、その根幹にある『**いかに信頼関係を築くか**』ということに着目することの大切さを実感しました。

2 不登校状況の確実な把握と組織的な対応を

平成28年度の不登校児童生徒数は、**5月から6月にかけて2～3倍に急増**しました。平成27年度も同様の傾向があり、はじめての部活動、中間テスト等5、6月の行事や、5月の連休等をきっかけに、心の不調につながったと考察しました。「不登校支援マニュアル」には、**欠席1日目からの対応**を記載しております。各学級の**欠席状況を学年や教育相談部等組織で把握**し、支援策の検討等**組織的に対応**していただきますようお願いいたします。